



玉川村立
玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和4年3月4日
No. 26
文責：校長 酒井

学校だより

玉一っ子通信



そしてバトンは渡された。

～3月3日6年生を送る会～

弥生3月。いよいよまとめの月となりました。残された日にちは二週間足らずですが、ここからの二週間は、子ども達をより大きく成長させる珠玉の日々です。別れ、感謝、希望、旅立ち…、これまでの様々な出来事を振り返りながら、玉一っ子全員が次のステージに思いを馳せる、そんな3月にしたいと思います。

昨日は、「6年生を送る会」がありました。1～5年生が6年生に感謝の心を持って、お別れをする会です。残念ながら、まん延防止重点措置の関係もあり、全校生が一堂に会することはできませんでしたが、6年生の待つ体育館に、各学年が自分の発表の時だけ足を運び、歌やダンス、感謝の言葉を堂々と発表しました。

- 1年生：メダル作成授与・ダンス
- 2年生：似顔絵・6年生と対決三本勝負
- 3年生：紙のチェーン・ダンス
- 4年生：紙の花・何でも表彰状
- 5年生：6年間の振り返りムービー



と、趣向を凝らした発表はわずか20分程度でしたが、そのために何度も練習し準備してきた子ども達の思いがしっかり詰まっ、創意溢れる発表で、素敵な時間となりました。先生方のビデオメッセージも登場するおまけ付きです。お礼に6年生が各学年それぞれに勇壮な「よさこいソーラン」を披露すると、羨望の眼差しの在校生。会が終わり、退場する6年生の目からはうっすらと光るものが見え感動のフィナーレとなりました。(教室に戻ってから大泣きした子もいたと、6年生が後からこっそり教えてくれました。)

今回の送る会、3年生以上の実行委員と5年生全員が中心となり、初めて会の企画、運営にあたりました。会場の飾り付け、進行、様々な準備や後片付け全てを担当し、6年生に楽しんでほしい一心で一丸となって進めてきたものです。会が終了したときの子もたちは、やり遂げた充実感が漂うとてもよい表情でした。巣立つ6年生が5年生に学校を託した、大切な時間となりました。

また一つバトンが5年生にしっかりと渡されました。



授業紹介ウィーク

残念ながら、実施できなかった1～5年生の授業参観ですが、来週からの一週間(3月7日～3月11日)を、「授業紹介ウィーク」とし各クラスの授業をホームページにて紹介します。授業内容はクラスによって違いますが、できるだけ子ども達の様子をお伝えできるようにしたいと考えています。作品やクラスの掲示もできるだけ紹介します。本校のホームページに、「学年のページ」のフォルダーを作りましたので、それぞれの学年をのぞいてみてください。授業参観気分を少しでもお届けできるとよいのですが…。

来週中には、全てのクラスを紹介できるように計画しています。ご意見、ご感想等ありましたら担任にお知らせください。



<HPで詳しく紹介しています>